

# 新生涯学習制度について、PT協会HPでの確認方法



<文責>  
埼玉県士会  
副会長 田口孝行

公益社団法人  
日本理学療法士協会  
JPTA Japanese Physical Therapy Association

ご利用にあたって

日本理学療法士協会のサイトへ

日本理学療法士学会のサイトへ

検索

HOME 教育 学術 職能 福利厚生 その他

## 新生涯学習制度

- 新生涯学習制度の概要
- 登録理学療法士
- 新生涯学習制度への移行
- 認定理学療法士・専門理学療法士
- 医療広告ガイドラインについて
- よくあるお問い合わせ (FAQ)
- パブリックコメント
- お知らせ

**「新生涯学習制度」は、2022年4月からの運用開始に変更となりました。**

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大防止に伴う各種研修会事業等の開催中止および延期により、2021年4月から開始予定であった新生涯学習制度の開始時期を 2022年4月からへと1年延期することが決定しました。

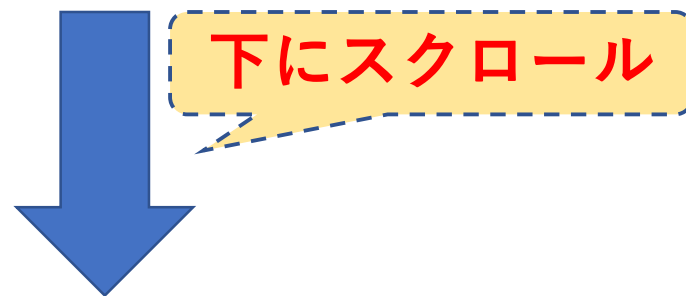
### 新生涯学習制度の概要

- 新生涯学習制度では、卒業2年間の前期研修、その後3年間の後期研修修了にて、「登録理学療法士」として認証します。



をクリック

すると左画面が現れます。



それをずっと下にスクロールしていきます。



すると下画面が現れます。

- ・ 入会年度
  - ・ 新人教育プログラム履修状況、
  - ・ 生涯学習取得ポイント
- に応じた今後の立ち位置の説明

- 登録理学療法士の更新

詳細は[こちら](#)

## 新生涯学習制度への移行

新生涯学習制度開始以降の各会員の位置づけについては、本会への入会年度および現行制度上での履修状況によって異なります。

詳細は[こちら](#)

クリック

## 認定理学療法士・専門理学療法士

登録理学療法士取得済の会員が、さらなる高みを目指す際、目標となるのが「認定理学療法士」・「専門理学療法士」です。

認定理学療法士・専門理学療法士制度について、上記制度（案）を作成しました。

詳細は[こちら](#)

## 医療広告ガイドラインについて

## 新生涯学習制度への移行

するとこの画面が現れます。

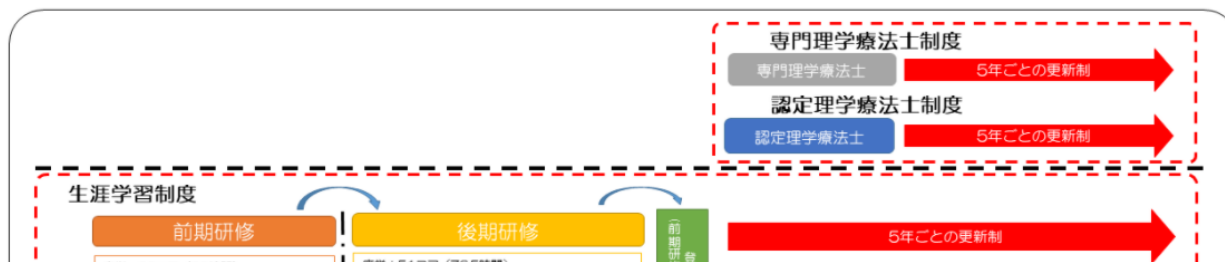
### 新制度への移行の趣旨

新制度では、全会員が登録理学療法士を取得し、自己研鑽を継続することで、本会が社会に対して理学療法士の質を保証することを目指します。

■ 本会への入会年度および現生涯学習制度での履修状況に応じて、新制度開始後に必要な履修内容が変わります。

- ・ 現制度での努力研鑽を可能な限り、不利益なく移行するよう配慮します。
- ・ 認定理学療法士・専門理学療法士の取得者についても、取得したことに対しての一定の配慮を行います。

### 新生涯学習制度のイメージ図



下にスクロール

それをずっと下にスクロールしていきます。

すると下画面が現れます。

次スライドに解説

## 移行内容

新制度延期等の変更を反映していますので、改めてご確認ください。

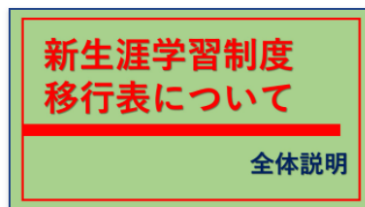
### 新制度への移行 診断ツール

移行後のご自身の位置づけの確認には、下記の診断ツールをご活用ください。

診断ツールは[こちら](#) (別ウィンドウで開きます)

### 移行内容一覧表

<移行内容一覧表の見方 説明動画>



※画像をクリック

全入会年度の移行説明  
動画 (約45分)

各自の入会年度を

クリック

<凡例>

2012年度以前入会の方 (新制度開始時入会11年目以上)

2013-2017年度入会の方 (新制度開始時入会6~10年目)

2018年度入会の方 (新制度開始時入会5年目)

2019年度入会の方 (新制度開始時入会4年目)

2020年度入会の方 (新制度開始時入会3年目)

2021年度入会の方 (新制度開始時入会2年目)

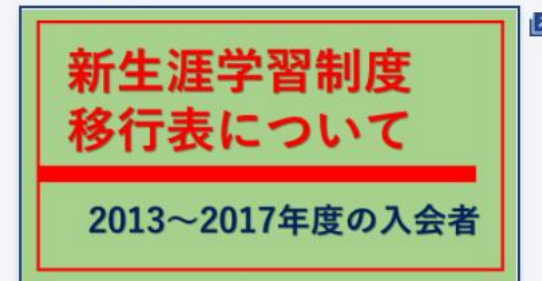
2022年度以降 (新制度開始以降) 入会の方

各自の入会年度で、どのよう  
に新制度に移行することになる  
のかの概略を確認

2013-2017年度入会の方 (新制度開始時入会6~10年目)



<説明動画>



※画像をクリック

各自の入会年度部分の移行説明動画  
のみ (約7分) 視聴できます。

次に 新制度に移行した際の自分の状況はどうか？  
 登録理学療法士を取得しているのか？  
 登録理学療法士を取得するために新制度でどのコマを受講する必要があるのか？の確認

## 移行内容 <前スライドのHP画面の上部に注目>

新制度延期等の変更を反映していますので、改めてご確認ください。

### 新制度への移行 診断ツール

移行後のご自身の位置づけの確認には、下記の診断ツールをご活用ください。

診断ツールは[こちら](#)  (別ウィンドウで開きます)

### 移行内容一覧表

**クリック**

<移行内容一覧表の見方 説明動画> **NEW!!** 

**新生涯学習制度  
移行表について**

全体説明

※画像をクリック

- 1) 入会年度
  - 2) 新人教育プログラム履修状況
    - (1)未修了・・・取得単位数
    - (2)修了済
  - 3) 認定・専門理学療法士の取得状況
  - 4) 生涯学習取得ポイント
- を入力することで、  
 新生涯学習制度における  
 各自の位置づけが提示されます。



すると下画面が現れます。

## 理学療法士協会アンケートシステム

### 【診断】新制度開始時のご自身の位置

2022年度（2022年4月1日）から、新生涯学習制度が開始いたします。  
新制度へ移行する際は、本会への入会年数および現生涯学習制度の履修状況によって、移行後の位置づけが異なります。  
本診断では、皆様の履修状況から、新制度における位置づけを示します。

なお、【入会年度に関わらず、新プロ未修了の方】や【新プロ修了済だが、2013年度以降に入会の方】に関しましては、今後の履修状況により新制度開始時点の位置づけが異なってきます。  
現時点での目安としてご利用ください。

0%  100%

#### 1 基本情報

##### \*Q1 協会への入会年度はいつですか。

以下から一つをお選び下さい。

- 2012年度以前
- 2013-2017年度
- 2018年度
- 2019年度
- 2020年度
- 2021年度（予定）

##### \*Q2 新人教育プログラムは修了していますか。

以下から一つをお選び下さい。

- 未修了

- 1) 入会年度
- 2) 新人教育プログラム履修状況
  - (1) 未修了・・・取得単位数
  - (2) 修了済
- 3) 認定・専門理学療法士の取得状況
- 4) 生涯学習取得ポイント  
などを指示に従って入力

## 診断結果（例1）

### 診断結果

診断結果につきましては以下の通りとなります

【2013-17年度入会 / 新人教育プログラム修了済 / 移行前履修済生涯学習ポイント：220ポイント以上】

#### ■ 新制度開始時のあなたの位置づけ

- ・ 前期研修：【履修済】
- ・ 後期研修：【履修済】

★登録理学療法士取得：【取得済】

登録理学療法士取得に、必要な要件・手続き等はありません。

- ② 新制度開始以降、登録理学療法士は取得済となります。  
登録理学療法士の更新と認定理学療法士・専門理学療法士の取得・更新を目指して、さらなる自己研鑽に努めてください。

以下の「送信する」ボタンを押して診断を終了してください。  
回答データは蓄積されません。

この方の場合は、「前期・後期研修」は履修済で、  
「登録理学療法士」を取得されている  
という状況です。



## 診断結果

診断結果につきましては以下の通りとなります

【2013-17年度入会 / 新人教育プログラム修了済 / 移行前履修済生涯学習ポイント：110-219ポイント】

### ■新制度開始時のあなたの位置づけ

- ・前期研修：【履修中】
- ・後期研修：【履修中】

※前期後期並行受講可。

後期研修の受講を開始できますが、後期研修を受講すると同時に前期研修の不足分講座もご受講ください。

### ■登録理学療法士取得までに受講が必要な履修内容

- ・前期研修：【D（実地研修）のみ】
- ・後期研修：【D/E（育成）/F】

### ■登録理学療法士取得状況：【未取得】

- ・登録理学療法士 最短取得年月日：【2022年度中】

※前・後期研修修了次第、登録理学療法士の取得が可能。（登録理学療法士取得日は最後の研修受講日の翌日となります）

- ④ 新制度開始以降、上記のテーマを受講すると、登録理学療法士を取得できます。  
【前期・後期の全ての講座を受講されると、登録理学療法士となります】

以下の「送信する」ボタンを押して診断を終了してください。  
回答データは蓄積されません。

この方の場合は、  
「前期研修」：D、「後期研修」：D/E/F  
を受講することで、  
「登録理学療法士」を取得する（2022年度  
中）ことができます。

## 診断結果（例3）

0%  100%

### 診断結果

診断結果につきましては以下の通りとなります

【2013-17年度入会 / 新人教育プログラム未修了 / 移行前履修済新プロ単位数：1～10単位】

#### ■新制度開始時のあなたの位置づけ

- ・前期研修：【履修中】
- ・後期研修：【未履修】

※前期研修受講修了次第、後期研修の履修開始可

#### ■登録理学療法士取得までに受講が必要な履修内容

- ・前期研修：【B/C/D（実地研修）】
- ・後期研修：【A/B/C/D/E（事例）/E（育成）/F】

#### ■登録理学療法士取得状況：【未取得】

- ・登録理学療法士 最短取得年月日：【2025年度中】

この方の場合は、  
 「前期研修」：B/C/D  
 「後期研修」：A～Fを受講すること  
 ことで、  
 「登録理学療法士」を取得する  
 （2025年度中）ことができます。

## < 2021年度中の行動 (1) >

### 1. 新人教育プログラム（e-ラーニング）を受講して、修了する

※2021年度入会者は無料

※ 2021年度以前の入会者は有料

### 2. 生涯学習ポイントをより多く取得する

※現在取得の生涯学習ポイント数によって、「登録理学療法士」取得のための新制度における受講コマ数が変わってきます。

※現在取得の生涯学習ポイント数が多いほど、新制度における受講コマ数が少なくなります。

### 3. 認定・専門理学療法士を取得する。

### ◆2018-2021年度入会者の行動

1) 2012年度入会（10年目以上）の先輩PTに対して、

- ・「新プロ」修了をお願いする

※「新プロ」修了のみで登録理学療法士を取得可能

2) 2013-2017年度入会（5-9年目）の先輩PTに対して、

- ・「新プロ」修了をお願いする
- ・「生涯学習ポイント」の220ポイント以上取得をお願いする

3) 自分

- ・「新プロ」修了に努力
- ・なるべく多くの「生涯学習ポイント」の取得